

補助事業番号：25-1-012

補助事業名：平成25年度自転車競技の普及促進

補助事業者名：公益財団法人日本自転車競技連盟

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

世界選手権出場枠獲得を目指し国際大会で優秀な成績を修め、自転車競技の普及に寄与し、もって公益の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

#### ① ナショナルチームを編成し、国際大会への選手団の派遣（日本を代表する自転車競技選手の強化及び国際的な自転車競技大会に対する選手の派遣に関する事業）

当連盟は、日本を代表して国際舞台で活躍する選手の強化育成を行うと共に、オリンピックやUCI主催の世界選手権等の著名な競技大会に選手を派遣し、日本自転車競技界の国際的な地位向上を図っている。

自転車競技の普及は日本より海外（特に欧州）が先進的であるが、日本人選手が国際大会に出場して好成績を挙げることによって、多くの国民が自転車競技に対する強い関心を持つことにつながり、自転車競技の普及振興に資することになる。

選手強化については、国内における公式競技大会での成績を基準に、専門委員会において強化指定を受ける選手を選考し、強化合宿を実施する。選手派遣については、選手を始め監督、メカニック、トレーナー、スポーツドクターらによるチームを構成し、世界選手権等の国際大会に選手派遣を行う。

本事業における活動は以下のとおりである。

## ア. アジア自転車競技選手権大会派遣事業

### (i) [2013年アジアMTB選手権自転車競技大会](#)

(派遣期間：平成25年5月6日～13日、中国・成都、[選手8名、スタッフ3名](#))



#### MTB アジア選手権大会速報

・[2013年5月11日](#)

・[2013年5月12日](#)

(ii) [2013年BMXアジア選手権大会](#)

(派遣期間：平成25年5月17日～20日、シンガポール・シンガポール、[選手11名・スタッフ2名](#))



・[2013年5月20日](#)

イ. 国際大会選手派遣事業・ワールドカップ

(i) [2013-2014UCIトラック・ワールドカップ第1戦](#)

(派遣期間：[平成25年10月28日～11月5日](#)、イギリス・マンチェスター、[選手8名、スタッフ8名](#)) ※[成績](#)

(ii) [2013-2014UCIトラック・ワールドカップ第2戦](#)

(派遣期間：平成25年11月29日～12月9日、メキシコ・アグアスカリエンテス、[選手8名、スタッフ7名](#))

※速報 ・ [2013年12月5日](#) ・ [12月5日午後の部](#) ・ [12月5日夜の部](#) ・ [12月6日](#) ・ [12月7日](#)

(iii) [2013-2014UCIトラック・ワールドカップ第3戦](#)

(派遣期間：平成26年1月13日～21日、メキシコ・グアダラハラ、[選手8名、スタッフ7名](#))

※速報 ・ [2014年1月18日](#) ・ [2014年1月20日](#) ・ [2014年1月20日](#)

ウ. [日韓対抗学生自転車競技大会派遣事業](#)

(平成25年11月1日～4日、大韓民国)

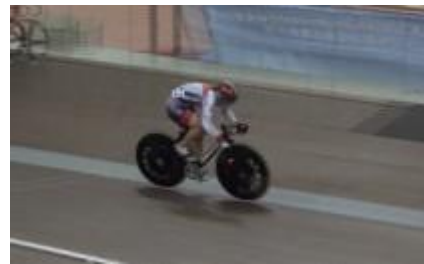


[リザルト](#)

エ. 国際大会（クラス 1, 2, 3）への派遣

(i) 2013 トラック中国国際大会

(派遣期間：平成 25 年 6 月 26 日～平成 25 年 7 月 1 日、中国・北京、[選手 8 名、スタッフ 9 名](#))



競技結果等：[初日](#) [レポート](#)

(ii) 2013 トラックオーストラリア国際大会

(派遣日程 平成 25 年 7 月 8 日～平成 25 年 7 月 16 日、オーストラリア・アデレード、[選手 9 名、スタッフ 6 名](#))

競技結果等：[レポート 1](#) [レポート 2](#) [レポート 3](#)



(iii) 2013 年トラックドイツ国際大会（コットバス・ナイト）

(派遣期間：平成 25 年 8 月 20 日～26 日、ドイツ・コットバス、[選手 5 名、スタッフ 4 名](#))

競技結果等：[ケイリン](#) [男子チームスプリント](#)・[スプリント](#)

(iv) 2013年トラックドイツ国際大会（スプリンター・ミーティング）

（派遣期間：平成25年8月26日～9月2日、ドイツ・デューデンホーヘン、[選手5名、スタッフ4名](#)）



競技結果等：[男子スプリント](#) [男子ケイリン](#)

## 2. 予想される事業実施効果

世界選手権自転車競技大会に出場するためには、ワールドカップにおいて出場枠獲得に必要なポイント（ワールドカップでの競走成績によって付与される）を獲得する必要があるが、これまで、各国のナショナルチームに対してほぼ無条件に付与されていたワールドカップへの出場権が、UCI公認の国際大会（カテゴリ：クラス3以上）に出場し獲得したポイントによって、出場枠を付与されることとなったことから、ワールドカップはもとより、大陸選手権大会やUCI公認国際大会への派遣とこれによるポイント獲得の重要性が増してきている。

今後、世界選手権、オリンピック出場へとつながる道筋として、本事業の重要性はより一層、大きくなるが、メダル獲得に向けて必要不可欠な派遣事業となっている。

## 3. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人日本自転車競技連盟

（コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ）

住所：141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1

代表者名：会長 石崎聖子（イシザキセイコ）

担当部署：総務部

担当者名：総務部長 菊田 聡

電話番号：03-6277-2690

FAX番号：03-6277-2691

URL：<http://jcf.or.jp/>